

有限会社 川島自動車工場

所在地 野木町大字野木 1905 従業員数 9名

主な事業内容

自動車整備、民間車検

当社は昭和40年創業の国土交通省指定の民間車検場で、車検、法定点検、整備・修理全般、損害保険代理店、新車中古車販売等お車に関すること全般、またガソリンスタンド事業を手掛けております。

社員一人ひとりが親切丁寧をモットーに、これまでに培った経験やノウハウをもとに、お客様のニーズに合わせて安心・安全・快適なカーライフをお楽しみいただけるよう日々努めております。

より一層の技術とサービスで、お客様にご満足いただけるよう精進し、これまで支えていただいた地域社会への貢献につなげていけるよう邁進してまいります。



《社員のひとこと》

当工場ではお客様の愛車のメンテナンスに関するアドバイス等、心のこもったサービスを提供しています。従業員一同笑顔でお待ちしておりますのでお気軽にお立ち寄りください。

(高橋 由美子)

広報連絡委員レポート No.385

春を告げるのぎの楽市
「えんにち」

広報連絡委員
齊藤 逸郎



肌寒い初春の3月11日(日)、恒例となつたのぎの楽市「えんにち」が野木駅西口通り、富士見公園で開催された。今年で8回を迎える。ラジオ体操で身体を解し仮装ウォークで「えんにち」は始まった。

仮装参加者は手作り自信作を身にまとい、いちご保育園のつぶらな瞳の輝く園児たちの幼児甲冑隊、新橋小学校の生徒たちが威勢の良い掛け声と共に神輿を担ぎ仮装ウォークを盛り上げ、真瀬町長は白雪姫に仮装し今年も参加。その他120名の団体個人が各々趣向を凝らし個性ある仮装で西口通りを練り歩き、「えんにち」モードも最高潮に達し、沿道は盛り上がりを見せた。1時間ほどで仮装ウォークは富士見公園へと進んだ。

のコラボ演奏、葛飾柴又の寅さんに扮した芸人のバナナの叩き売りは笑いの渦に包まれ、フラダンスほか各サークル団体の演技によりお祭りムードが演出され「えんにち」に訪れた見物客はユーモアのある演技に楽しそうに見入っていた。

また公園内には、食べものエリア、こども体験コーナー、フリーマーケットが出店し、人垣がでぎ、見る、食べる、遊ぶことでステージパフォーマンスと共に会場の雰囲気は大いに盛り上がりを見せていた。子どもから大人まで老若男女が大勢参加した中で、介護施設のお年寄りも介護士とともに、車椅子で見学する姿もつかげえた。

のぎの楽市「えんにち」はきらり館を活動の拠点とするボランティア団体「のぎまちづくりネットワーク(略称・のぎネット)」が中心となつて開催。「のぎの楽市」は今後、夏に「ビール祭り」を開催予定。乞うご期待!

「えんにち」は野木町の春の風物詩に成りつつある。そう思うのは私だけであらうか…。

